

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書

(自 令 和 5 年 10 月 5 日 至 令 和 6 年 4 月 30 日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 添陽会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他
- ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

(2) 事 務 所 の 所 在 地 埼玉県深谷市岡二丁目14番地20号

(3) 設 立 認 可 年 月 日 令和5年9月26日

(4) 設 立 登 記 年 月 日 令和5年10月5日

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	開設場所	許可病床数
診療所	医療法人社団添陽会 本庄ひだまりクリニッ	埼玉県深谷市岡二丁目14番地20号	0 床

- (2) 当該会計年度内に社員総会で議決した事項

令 和 6 年 4 月 20 日

令和6年度事業計画及び収支予算の決定

様式 3-2

法人名 医療法人社団 添陽会

所在地 埼玉県深谷市岡二丁目14番地20号

貸 借 対 照 表

( 令和6年4月30日 現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	23,878	I 流 動 負 債	9,024
II 固 定 資 産	3,684	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	3,294		
2 無 形 固 定 資 産	390	負 債 合 計	9,024
3 そ の 他 の 資 産	0	純 資 産 の 部	
		科 目	金 額
		I 基 金	12,000
		II 積 立 金	6,538
		(うち代替基金)	0
		III 評 価 ・ 換 算 差 額 等	
		純 資 産 合 計	18,538
資 産 合 計	27,562	負 債 ・ 純 資 産 合 計	27,562

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 2

法人名 医療法人社団 添陽会  
所在地 埼玉県深谷市岡二丁目14番地20号

損 益 計 算 書  
(自 令和5年10月5日 至 令和6年4月30日 )

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	40,784
2 事業費用	32,394
本来業務事業利益	8,390
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	0
2 事業費用	0
附帯業務事業利益	0
事業利益	8,390
II 事業外収益	58
III 事業外費用	0
経常利益	8,448
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純利益	8,448
法人税等	1,910
当期純利益	6,538

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。  
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

様式 2

法人名 医療法人社団 添陽会

所在地 埼玉県深谷市岡二丁目14番地20号

財 産 目 録

( 令 和 6 年 4 月 30 日 現在 )

1. 資 産 額	27,562 千円
2. 負 債 額	9,024 千円
3. 純 資 産 額	18,538 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	23,878
B 固 定 資 産	3,684
C 資 産 合 計 (A + B)	27,562
D 負 債 合 計	9,024
E 純 資 産 (C - D)	18,538

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 ( ☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借) )  
 建 物 ( ☐ 法人所有 ☒ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借) )

法人名 医療法人社団 添賜会  
所在地 埼玉県深谷市岡二丁目14番地20号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1 種類は法第51条第1項に定める関係事業者のうち該当する関係を記載する。近親者である場合には続柄を記載する。  
2 該当する取引がない場合には、「種類」欄に該当なしと記載する。(様式の提出は必要)

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 添陽会  
理事長 鈴木 哲郎 殿

私は、医療法人社団 添陽会の令和5会計年度（令和5年10月5日から令和6年4月30日まで）  
の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

### 記

### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和6年6月25日

医療法人社団 添陽会

監事 松山祐一